

二瓶ひろ子

国内外の訴訟・調査等を含むクロスボーダーの紛争処理を専門とし、特に国際商事仲裁と知的財産紛争に力を入れている。

国際商事仲裁については、国際商業会議所（ICC）や日本商事仲裁協会（JCAA）において、日本、米国及びアジアの企業を代理した実績がある。また、国際仲裁に関する訴訟手続についても詳しく、東京地方裁判所における重複訴訟手続への対応や仲裁判断取消申立てをした経験も有している。

知的財産紛争については、インターネット上の著作権侵害や名誉毀損をめぐる訴訟、プロバイダ責任制限法に基づく発信者情報の開示請求事件等において多国籍企業を代理し、また米国における複数の特許権侵害訴訟にも携わった。

職歴

外国法共同事業オメルベニー・アンド・マイヤーズ法律事務所 弁護士	日本（東京） 2009年10月 - 現在
株式会社みずほ銀行（含 旧株式会社富士銀行） 本店・人事部	日本（東京） 1999年4月 - 2008年3月

学歴

早稲田大学 大学院 法学研究科 先端法学専攻 知的財産法 LL.M. 先端法学修士	日本（東京） 2018年4月 - 2019年3月
オックスフォード大学 法学修士 (<i>Magister Juris</i>)	英国（オックスフォード） 2013年10月 - 2014年9月
最高裁判所司法研修所 司法修習修了（旧62期）	日本（埼玉） 2008年4月 - 2009年9月
早稲田大学 第一文学部 哲学科 心理学専修 文学士	日本（東京） 1995年4月 - 1999年3月

弁護士登録

- 第一東京弁護士会（2009年9月登録）

海外経験・/ 語学

海外経験

- 英国、ドイツ、旧チェコスロバキア：通算12年在住

語学

- 英語、ドイツ語

著作

- Hiroko Nihei, ‘Arbitrability of Patent Validity Disputes in Japan—Japan as an International IP Arbitration Hub—’ (2020) *AIPPI Journal*, January 2020 Edition, 3-22.
- 二瓶ひろ子「特許の有効性をめぐる紛争の仲裁適格（下）－日本における国際仲裁のさらなる活用に向けて－」*JCAジャーナル* 2019年6月号 17頁 - 27頁 (2019)
- 二瓶ひろ子「特許の有効性をめぐる紛争の仲裁適格（上）－日本における国際仲裁のさらなる活用に向けて－」*JCAジャーナル* 2019年5月号 11頁 - 19頁 (2019)
- 二瓶ひろ子「国際商事仲裁における仲裁人の選び方－選任する際の着眼点とデューデリジェンスの手順－」*ビジネスロー・ジャーナル* 2016年1月号 56 - 61頁 (2016)

- Desmond Ang and Hiroko Nihei, 'New Japanese Arbitration Case Law: The Osaka District Court's Pro-Arbitration Ruling' (2015) HK45/HKIAC Newsletter, 6th Edition, 17 - 19.
- 二瓶ひろ子＝ランクス・チー・ハオ・ゴー「徹底比較！シンガポール国際商事裁判所はシンガポール仲裁のライバルか？」ビジネスロー・ジャーナル 2015年6月号 52 - 61頁 (2015)
- デズモンド・アン＝二瓶ひろ子「悪夢？もし仲裁と訴訟が重複したら－英米法の訴訟差止命令と仲裁差止命令の活用－」ビジネスロー・ジャーナル 2015年3月号 50 - 59頁 (2015)
- スコット・ノナカ＝二瓶ひろ子「仲裁機関の選び方（下）－主要な仲裁機関の徹底比較と日本企業が選択する際の視点－」ビジネスロー・ジャーナル 2012年12月号 72 - 81頁 (2012)
- スコット・ノナカ＝二瓶ひろ子「仲裁機関の選び方（上）－主要な仲裁機関の徹底比較と日本企業が選択する際の視点－」ビジネスロー・ジャーナル 2012年11月号 54 - 62頁 (2012)

講 演

- 「APRAG Conference 2020」（タイ仲裁センター／アジア太平洋地域仲裁グループ共催、2020年1月）
- 「第5回 IPBA Arbitration Day」（環太平洋法曹協会／日本国際紛争解決センター共催、2019年11月）
- 「ビッグデータと競争政策」（外国法共同事業オメルベニー・アンド・マイヤーズ法律事務所主催、2018年2月）
- 「国際仲裁における仲裁人の選び方～代理人・仲裁機関・仲裁人の目線から～」（外国法共同事業オメルベニー・アンド・マイヤーズ法律事務所主催、2017年8月）
- 「HKIAC仲裁条項交渉ワークショップ」（香港国際仲裁センター主催、2017年7月）
- 「仲裁機関の選択フローと仲裁条項のドラフティング上の注意点」（大手化学メーカー法務・知的財産部門、2016年8月）
- 「国際仲裁の手続の流れを学ぼう！」（外国法共同事業オメルベニー・アンド・マイヤーズ法律事務所主催、2016年2月）
- 「仲裁条項のドラフティングのポイント」（大手電機メーカー知的財産・法務部門、2015年11月）
- 「仲裁条項のドラフティングに関する疑問を一举に解消！」（外国法共同事業オメルベニー・アンド・マイヤーズ法律事務所主催、2015年7月）
- 「日本企業が押さえるべき国際仲裁の重要ポイント」（国際商事法研究所／外国法共同事業オメルベニー・アンド・マイヤーズ法律事務所共催、2015年1月）
- 「アジアにおける国際仲裁」（LexisNexis／外国法共同事業オメルベニー・アンド・マイヤーズ法律事務所共催、2012年12月）

メンバーシップ

- 英国仲裁人協会会員 (MCIArb)
- 日本仲裁人協会会員 (JAA)
- ArbitralWomen
- 国際知的財産保護協会 (AIPPI)
- 日本工業所有権法学会
- 著作権法学会
- 法とコンピュータ学会

仲裁人リスト登録

- 日本商事仲裁協会 (JCAA)
- 世界知的所有権機関 (WIPO) 仲裁調停センター

その他

- 国際商取引学会主催の模擬仲裁日本大会に仲裁人として貢献 (2017年～)
- 株式会社シード社外監査役 (2019年～)
- インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人 監督役員 (2020年～)

(2020年3月17日現在)